

One for all, All for one!

何とも、雨の日の多い9月でした。体育祭の練習も思うようには捗りませんでした。昨日1日（木）に予定通り「第10回中高合同体育祭」を実施することができました。今年度から平日開催にしましたので、保護者の皆様には何かとご苦勞をおかけしたと思いますが、ご来賓の方々も含め、多くの皆様にご観覧いただき、心からうれしく思っております。高校生がうまくリードしてくれて、中高生がともに素敵な笑顔で取り組むことができました。また、先月25日（金）には、千種高校主催の「小中高合同稲刈り」に9年生が参加させていただき、ブランド米である「ちくさの舞」の収穫に携わることができました。千種で学び、育ちゆく子どもたちの未来に、期待で胸を膨らませることができました。

さて、アジア最大のスポーツの祭典：第20回アジア競技大会愛知大会が、9月中旬から約3週間の日程で開催されています。アジア大会は1951年に始まり、原則4年に1度開催されているようですが、日本では32年ぶり3度目の開催となるようです。自国開催ということで、テレビ中継や報道も活発で、スポーツ観戦が趣味の私は、様々な種目で日本代表選手の活躍を応援しています。

団体スポーツでも、個人スポーツでも、そのチーム・選手の活躍の陰には、本当にたくさんの方々の協力・支援があることを改めて感じました。チームメイト、指導者・スタッフ、家族・支援者、そして、大会を運営する役員・関係者、ボランティア・・・改めて、表題の「One for all, All for one!」を感じずにはいられませんでした。

【 One for all, All for one! 】

意味は、「ひとりみんなのために、みんなはひとりのために」です。体育祭の練習前にも、中学生に話した言葉です。

一人一人が、全体が良くなるには自分はどうすればいいかを考える。そして、周りの子は、一人一人を大切に思い、困っている子はいないか、ひとりぼっちの子はいないかと心をくばる。そんな思い・思われる雰囲気全体を包んでいけば、本当に素敵な学級・集団になっていくと思います。また、後ろの「All for one!」には、「みんなはひとつの目標・目的のために」という意味もあります。たとえば、行事の際に「その行事を成功させたい」「見に来てくださる方々を感動させたい」という目標・目的に向かって、みんながひとつになる。そのために、自分は何をどうすればいいかを考えよう、という意味になります。

「学級づくりの学期」と位置づけている今学期。この「One for all, All for one!」の精神（ひとりはみんなのために、みんなはひとりのために・一つの目標のために）を身につけてくれるよう願っています。

令和8年10月2日

千種学園

栄栗市立千種中学校長 上山 昌秀